

JLAU Landscape Challenge

—— 万博とは何だったのか ——

2026.2.14 SAT. 13:00-

@ 難波御堂筋ホール b2 hall

オンライン配信予定



お申し込みはこちらから

JLAU Landscape Challenge

Landscape Challenge は JLAU (一般社団法人ランドスケープアーキテクト連盟) ナショナルアクション本部主催のイベントとして新たに位置付けるフォーラムで、地方を含む日本全国のランドスケープを職種や業界の垣根を越えて繋ぎ活性化させていくことを目的として定期的な開催を目指します。今年度は、万博閉幕後の大阪にて「万博とは何だったのか?」をテーマに、万博ゆかりの楽しいゲストを招いたトークセッション・セミナーを実施します。

JLAUとは

一般社団法人ランドスケープアーキテクト連盟(JLAU)は、ランドスケープデザイン実務の専門性を認定された、登録ランドスケープアーキテクト(RLA)の有資格者と、その活動を支援するステークホルダーにより組織されています。ランドスケープデザインのプロフェッショナルとして、各々の資質向上を目指した自己啓発を行うとともに、交流と学び合いの機会をつくることを目的として2013年5月に発足しました。2016年には、IFLA® JAPAN との統合により、幅広い視野を持ちながら国際色豊かな活動へと展開を図っています。

※ IFLA…国際ランドスケープアーキテクト連盟(International Federation of Landscape Architects)

Overview イベント概要

日時	2026年2月14日(土) 13:00~17:00 ※12:20 開場
会場	大阪難波御堂筋ホール b2ホール(難波御堂筋ビルディング地下2階) 大阪府大阪市中央区難波 4 丁目 2-1 難波御堂筋ビルディング
定員	会場参加定員200名 + WEB参加(Zoom)
参加費	● 現地参加(講演会のみ) 会員:¥2,500- / 非会員:¥3,000- ● 現地参加(講演会+懇親会) 会員:¥4,500- / 非会員:¥5,000- ● WEB参加 会員:¥2,000- / 非会員:¥2,500-

Time Schedule タイムスケジュール

12:20	開場
13:00	開会
13:05 - 14:05	第一部
メイントークセッション「万博とは何だったのか?」	
大屋根リング設計者の藤本壮介氏と、ランドスケープデザインディレクターの忽那裕樹氏が、大阪関西万博の会期前・会期中・会期後をそれぞれ振り返りながら、万博会場全体のデザインプロセスを紐解きます。	
藤本壮介(SOU FUJIMOTO ARCHITECTS) / 忽那裕樹(株式会社E-DESIGN)	
14:15 - 15:45	第二部
万博の中にも外にも関わったクリエイターたちの活動紹介	
万博の会場装飾やこみゃく、アート等の仕掛け人たち、また街から万博を使い倒す「まちごと万博」を進めたdemo!expoのメンバーが、万博の中と外でどう活動してきたかを語ります。	
花岡(株式会社人間) / 引地耕太(VISIONs) / 今村治世(株式会社三菱総合研研究所) / 寺浦薫(株式会社E-DESIGN)	
15:50 - 17:00	第三部
みどりのまちづくり構想・トークセッション	
万博のレガシー / 跡地利用、大阪市全体をとらえたまちづくり構想である「GREEN ARROW」の提案を行います。第一部、第二部の登壇者を交え、大阪の未来を万博から考えるトークセッションを行います。	
「GREEN ARROW」の提案:盛岡諄平(フリーランス) 藤本壮介(SOU FUJIMOTO ARCHITECTS) / 忽那裕樹(株式会社E-DESIGN) / 花岡(株式会社人間) / 引地耕太(VISIONs) / 今村治世(株式会社三菱総合研研究所) / 寺浦薫(株式会社E-DESIGN)	
17:20 - 18:20	懇談会
18:30	閉会

Speaker 登壇者

メインセッション登壇者



2025年日本国際博覧会
会場デザインプロデューサー

藤本 壮介 Sou Fujimoto

1971年北海道生まれ。
東京大学工学部建築学科卒業後、2000年藤本壮介建築設計事務所を設立。
2014年フランス・モンペリエ国際設計競技最優秀賞(ラルブル・プラン)に続き、2015、2017、2018年にもヨーロッパ各国の国際設計競技にて最優秀賞を受賞。国内では、2025年日本国際博覧会の会場デザインプロデューサーに就任。2024年には「(仮称)国際センター駅北地区複合施設基本設計業務委託」の基本設計者に特定。

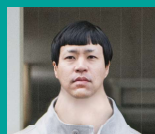


2025年日本国際博覧会
ランドスケープデザインディレクター

忽那 裕樹 Hiroki Kutsuna

1966年大阪府生まれ。株式会社E-DESIGN 代表取締役。大阪関西万博 ランドスケープデザインディレクター。
公園、広場、道路、河川の景観・環境デザインとその空間の使いこなし、および持続的マネジメント・しくみづくりを同時に企画・実施する手法を駆使し、新しい公共および魅力的なパブリックスペースの創出を目指している。

ゲスト登壇者



株式会社人間 代表 / demo!expo 代表理事 /
大阪まちごと万博共創プラットフォーム
協働プロデューサー

花岡 Hanaoka



VISIONs 代表取締役 / COMMONs 代表理事 /
大阪・関西万博デザインシステム
クリエイティブディレクター

引地 耕太 Kouta Hikichi



株式会社三菱総合研究所 万博推進室長 /
demo!expo 理事・副代表

今村 治世 Harutoshi Imamura



株式会社E-DESIGN /
大阪・関西万博会場デザインプロデューサー 補佐
(アートコーディネーター)

寺浦 薫 Kaoru Teraura



Hügel Design(ランドスケープデザイナー) /
JLAU大阪関西万博特別委員会

盛岡 諄平 Junpei Morioka

Access 会場までのアクセス

なんば駅	13号出口 徒歩約 1 分	難波御堂筋 ホール
南海難波駅	徒歩約 5 分	

会場には専用の駐車場や駐輪場がございません。
お車でお越しの際は近隣の有料駐車場をご利用ください。

Contact お問い合わせ先

jlau.seminar@gmail.com (担当:片木)